

2026 年 8 月 19 日

三井不動産株式会社

報道関係者各位

東京ミッドタウン日比谷 ホールこけら落とし
現代美術作家・平子雄一氏による「HUMAN AND NATURE」
9月5日(土)より10月18日(日)まで開催

日比谷公園まで広がる大規模なインスタレーション、初公開「I'm donut?」限定コラボドーナツ、
子どもから大人まで楽しめるワークショップまで最新情報をお届け！

東京ミッドタウン日比谷(東京都千代田区有楽町)は、2026 年 9 月 1 日(火)にオープンする「東京ミッドタウン日比谷 ホール」のこけら落とし第一弾として、2026 年 9 月 5 日(土)から 10 月 18 日(日)まで、国内外で注目を集める現代美術作家・平子雄一氏の展覧会「HUMAN AND NATURE」を開催いたします。



HUMAN and NATURE
YUICHI HIRAKO 2026.9.5-10.18 &
TOKYO MIDTOWN HIBIYA 6F HALL



本展は、総面積 1,200 m²超に生まれ変わる開放的な新ホールを舞台に、初公開となる最大約 3.5m に及ぶモビール群を含め、絵画や立体作品など新作を含む約 300 点の作品を展示いたします。

この度、開幕を目前に控え、東京ミッドタウン日比谷「日比谷ステップ広場」や隣接する日比谷公園まで広がる屋外展示をはじめ、同施設 3 階「NEUTRALWORKS.」や人気生ドーナツ専門店「I'm donut?」との限定コラボプロダクトの最新情報、子どもから大人までご参加いただけるワークショップなど、注目の最新情報を一挙公開いたします。



《Green Master 121》2026 年



《Human or Nature 04》2026 年



《Wooden Wood 245》2026 年



《Wooden Wood 254》2026 年

すべて©Yuichi Hirako photo by Osamu Sakamoto

■日比谷公園まで広がる大規模なインスタレーション(屋外展示)

東京ミッドタウン日比谷「日比谷ステップ広場」および隣接する「日比谷公園(つつじ山:日比谷松本楼周辺)」を舞台にした、大型立体作品を展示いたします。

【作 品 名】《Sacred Tree 01》

【展 示 場 所】東京ミッドタウン日比谷「日比谷ステップ広場」

【展 示 期 間】8 月 29 日(土)～9 月 26 日(土)

【作 品 名】《Mirror Plant 01》

【展 示 場 所】日比谷公園(つつじ山:日比谷松本楼周辺)

【展 示 期 間】9 月 4 日(金)～10 月 18 日(日)



日比谷公園に設置する《Mirror Plant 01》の習作
©MAIKO FUKUI

【平子雄一氏 コメント】

都市と公園、それぞれの場所にふと入り込んだ異質な存在は、私たちが普段、自然とどのように接しているのかを問いかけます。街を歩きふたつの作品を巡るなかで、見慣れたはずの都市の景色が、これまでとはほんの少し違った輪郭を帯びて見えてくることを願っています。

【クレジット】

主 催:東京ミッドタウン日比谷、日比谷エリアマネジメント

共 催:公益財団法人東京都公園協会(都立日比谷公園指定管理者)「HIBIYA PARK TERRACE」

監修・企画:秋元雄史、Yuichi Hirako Studio

■初公開!「I'm donut?」「NEUTRALWORKS.」コラボ&展覧会限定プロダクトが勢揃い

本展では、人間社会と自然の関係性を一貫したテーマとして捉える平子雄一氏の表現を「食」や「ファッション」など日常のプロダクトへと拡張する多面的なコラボレーションを展開いたします。初公開となる人気生ドーナツ専門店「I'm donut?」との限定コラボボックスをはじめ、ウェルネスブランド「NEUTRALWORKS.」との数量限定 T シャツ、そして本展のために制作された新作オリジナルグッズまで、ここでしか出会えない特別なラインナップとなります。

1. I'm donut? × Yuichi Hirako コラボレーションドーナツ

大人気の生ドーナツ専門店「I'm donut?」とタッグを組み、平子雄一氏が本展のために描き下ろしたオリジナルデザインの限定コラボボックスに入ったドーナツを販売いたします。

①4個入りアソートボックス

平子雄一氏による限定デザインボックスに、人気フレーバー4種を詰め合わせたスペシャルセットです。

【セット内容】I'm donut? オリジナル / 生フレンチクルーラー / ショコラベリー / カスタード(各1個・計4個)

【販売価格】未定



②スペシャルコラボドーナツ

平子雄一氏の印象的な作品のモチーフである木をかたどったドーナツ。グルテンフリーのドーナツに自家製のピスタチオクリームとベリージャムをたっぷり詰め、抹茶チョコをコーティング。表面は木の質感まで細かく表現しています。角の部分はグルテンフリーのドーナツにキャラメルチョコをコーティングし、一度に様々な味と食感をお楽しみいただけます。

【販売価格】未定

【販売場所】6階ホール ※各日数量限定販売となります

【販売期間】2026年9月5日(土)～10月18日(日)

※各日数量限定販売

【ブランドサイトURL】<https://peaceput.com/brand/im-donut/>

【Instagram】<https://www.instagram.com/i.m.donut/>



2.「NEUTRALWORKS.」× 平子雄一 コラボレーション T シャツ

ウェルネスブランド「NEUTRALWORKS.」のTシャツに、平子雄一氏のアートワークをプリントした特別な一着です。

【販売価格】7,700円(税込)

【サイズ・カラー展開】サイズ(S / M / L / XL) / カラー(ホワイト/ブラック)

【販売場所】NEUTRALWORKS. HIBIYA 東京ミッドタウン日比谷 3階

【販売数量】限定50枚

【ブランドサイトURL】<https://www.neutralworks.jp>

【Instagram】<https://www.instagram.com/neutralworks/>



3. 公式展覧会オリジナルグッズ

平子雄一氏の描き下ろしドローイングがデザインされた最新グッズを会場物販エリアにて展開いたします。

【主なラインナップ】Tシャツ、トートバッグ

【販売場所】会場内物販エリア

※一部オンライン販売予定あり:<https://shop.yuichihirako.com/>



■子どもから大人まで楽しめるプログラム&会期中イベント

会期中、作品の理解を深めるギャラリーツアーやスペシャルトークセッションをはじめ、自分だけのおはなしを作るワークショップ、作家や監修者と直接交流できるサイン会など、本展を多角的に楽しめる様々なプログラムを開催いたします。

1. ギャラリーツアー

平子雄一氏と本展監修の秋元雄史氏による解説ツアーを開催いたします。

【開催日時】2026年9月5日(土) 11:00～11:30(1回目)／15:00～15:30(2回目)

【場 所】6階ホール

【対象・定員】各回定員 20名

【参加費】無料

【申込方法】事前予約制(予約フォーム:[チケット・料金 | HUMAN AND NATURE](#))

2. ワークショップ「ものがたりをつくる」

展覧会会場を探索して、ものがたりのコンテンツになるアイテムを見つけましょう。作品に描かれたモチーフから想像を膨らませて、その「少し前」や「その後」にどんなものがたりが広がっているのか、自分だけのおはなしを作る平子雄一氏によるワークショップです。

【開催日】2026年9月12日(土)

【場 所】9階カンファレンス ROOM6

【対象別プログラム】

・子ども向けワークショップ

[時間] 11:00～12:00

[対象] 5歳～中学生(未就学児は保護者同伴)

[定員・参加費] 定員 20名／無料 ※1枚の紙に表現

・大人向けワークショップ

[時間] 14:00～16:00

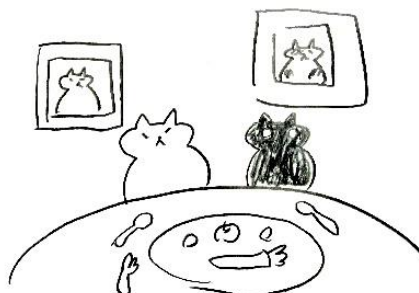
[対象] 高校生以上～大人

[定員・参加費] 定員 20名／有料(チケット代+3,000円) ※白紙の絵本を使用

【申込方法】事前予約制(予約フォーム:[HUMAN AND NATURE | Peatix](#))

【持ちもの】不要(ご自身で使いたい色鉛筆や紙などの材料がある場合はお持ち込みも可能です)

【注意事項】汚れても良い服装でお越しください



平子雄一が想像した「ねこたちが、野菜がたくさん入ったシチューを作って食べるおはなし」

作品の背景にあるコンセプトや都市におけるアートの役割について多角的な議論を展開します。

【プログラム】

[登壇者]平子雄一氏、秋元雄史氏、周防貴之氏、川井雄仁氏

周防 貴之(すおう たかし)

建築家。2006 年慶應義塾大学大学院理工学研究科修了後、妹島和世建築設計事務所・SANAA を経て、2015 年に SUO を設立。建築設計を中心として、アーティストや様々なクリエイターとの協働プロジェクトなどの活動も進める。代表作として、「Dialogue Theater - Naomi Kawase Pavilion」「高松市屋島山上交流拠点施設(やしまーる)」「れいがん茶屋」「Danh Vo House」「道」(Chim ↑ Pom from Smappa! Group と共作)がある。進行中のプロジェクトとして、奈義町アートの森など。



© Leslie Kee



やしまーる / ©SUO



れいがん茶屋 / ©Iwan Baan



Dialogue Theater -Naomi Kawase Pavilion- / ©Iwan Baan

2007 年 チェルシー・カレッジ・オブ・アート(UAL)BA(Hons)ファインアート科 卒業、2018 年 茨城県立笠間陶芸大学校研究科 卒業。個展として、2022 年に「粒の数だけ 抱きしめて」、2025 年に「神様、もう少しだけ」を開催。作品はそのほかに、Go For Kogei in Venice(ヴェニス/イタリア)、パナソニック汐留美術館(東京 / 日本)、Steve Turner Gallery(ロサンゼルス / アメリカ)、Newchild Gallery(アントワープ / ベルギー)などで展示されてきた。コレクションとして、国立工芸館(石川 / 日本)、ヴィクトリア&アルバート博物館(ロンドン / イギリス)などに収蔵されている。



© cocoro



© Norivuki Ikeda



4.平子雄一氏・秋元雄史氏 サイン会

イベント開催にあわせ、平子雄一氏と、本展の監修・企画を務める秋元雄史氏によるサイン会を実施いたします。

【開催日時】

- ・2026年9月5日(土)13:00～14:00
- ・2026年9月12日(土)17:00～18:00
- ・2026年9月28日(月)17:00～18:00

【場 所】6階ホール

※サイン会への事前予約は不要です。対象グッズをご購入いただいた方なら、各回どなたでもご参加いただけます。

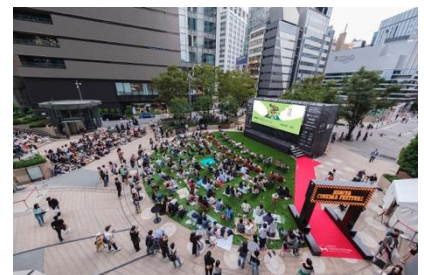
■東京ミッドタウン日比谷 今後のカルチャー発信・イベント予定

「HUMAN AND NATURE」を皮切りに、今秋の東京ミッドタウン日比谷では、映画・アート・クラフトなど、日比谷の街全体から多様なカルチャーを発信する大型イベントを続々と展開してまいります。

「HIBIYA CINEMA FESTIVAL 2026」

【会期】10月9日(金)～10月25日(日)(予定)

映画・演劇文化を育んできた日比谷を舞台に開催する「HIBIYA CINEMAFESTIVAL 2026」。上映をはじめとする多彩なコンテンツを通じて映画の魅力を発信するとともに、街を巡りながら映画を楽しめる体験を提供します。日比谷公園など周辺エリアへも展開し、日比谷ならではの文化や賑わいを創出する都市型イベントです。



「第39回東京国際映画祭」

【会期】10月26日(月)～11月4日(水)

日本が世界に誇る国際映画祭のメイン会場の一つとして、街を挙げて映画祭を盛り上げます。「映画の街・日比谷」としての存在感を国内外へ発信し、周辺エリアへの文化波及を牽引します。今年も初日の日比谷仲通りのレッドカーペットにご期待ください。



「SUPER ART & CRAFT MARKET」

【会期】11月13日(金)～11月15日(日)

「SUPER ART&CRAFT MARKET」を初の単独開催。

東京ミッドタウン日比谷の広大な地下空間に、コンテンポラリー・クラフツマンシップをコンセプトとした、アート、クラフト、フードが融合するマーケットを展開。日本各地の多彩な創造性が集い、来街者が新たな感性や価値観と出会う場を創出します。



■ 開催概要

【タイトル】「HUMAN AND NATURE」

【会 期】2026 年 9 月 5 日(土)～10 月 18 日(日) ※会期中、休館日なし

【開催時間】11:00～20:00(最終入館 19:30)

【会 場】東京ミッドタウン日比谷 6 階ホール

【住 所】東京都千代田区有楽町 1-1-2 東京ミッドタウン日比谷

【入 場 料】オンライン券一般:2,000 円/大学生・専門学生 1,500 円/中高生 1,000 円/小学生以下無料

当日券:一般 2,200 円/大学生・専門学生 1,600 円/中高生 1,100 円/小学生以下無料

【チケット販売】2026 年 7 月 22 日(水)より各種プレイガイドにて販売中

[取扱]MSP チケット/ ArtSticker / ART PASS /アソビュー/ローソンチケット/ Peatix

【U R L】[チケット・料金 | HUMAN AND NATURE](#)

【主 催】三井不動産株式会社

【監修・企画】秋元雄史、Yuichi Hirako Studio

【連 携】ARTE(東京国際文化芸術祭)パートナープログラム

※なお、本イベントは「ARTE(東京国際文化芸術祭)パートナープログラム」の認定事業として展開いたします。

【公式サイト】<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/humanandnature.yuichihiroko/>



東京ミッドタウン日比谷について



東京ミッドタウン日比谷は、オフィス、ショップ、レストラン、映画館などの施設が集まった複合施設です。映画・演劇の街として知られる日比谷エリアの上質な文化や、日比谷公園が隣接する自然豊かな環境を活かし、未来志向の新たな体験や、お客様の感性を刺激する新たな価値の提供を目指しています。

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/jp/about/>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY (重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の 6 つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

- ・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
- ・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsui-fudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality
- ・「& EARTH for Nature」 <https://www.mitsui-fudosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/>

また、2025 年 4 月に、街づくりにおける環境との共生宣言「& EARTH for Nature」を策定し、「環境」を自然と人・地域が一体となったものと捉え、豊かな「環境」を広げ、未来の世代へつなぐ街づくりを推進しています。本宣言における重点課題として、「緑を守り育む」「水の魅力を生かす」「生態系を豊かにする」「地域の想いをつなぐ」「自然資源を循環させる」の 5 つを定めています。本リリースの取り組みは、「& EARTH for Nature」における重点課題の 1 つに貢献しています。



地域の想いをつなぐ